No.	項目	内容
(1)	名称	5-メチルキノキサリン
	一般的名称	5-Methylquinoxaline
	化学名	5-Methylquinoxaline
	CAS番号	13708-12-8
(2)	JECFA等の国際的評価機関 の結果	FEXPANにより評価され1970年のGRAS 4に公表された ¹⁾ 。 2001年 第57回JECFA会議にてピラジン誘導体類のグループとして評価された。本物質はクラス皿に分類され、クラス皿の閾値以下であったためステップA3で安全性に懸念なしと判断された ²⁾ 。
	JECFA番号	798
(3)	外国の認可状況・使用状況	欧米をはじめ各国で認可され広く使用されている。
	FEMA GRAS番号	3203
	CoE番号	2271
	FDA	なし
	EUレジスター	FL No. 14.028
	使用量データ	4.5kg(米国)、182 kg(EU) ³⁾
	推定食品数量	450t(米国)、18,200t(EU)
(4)	我が国での添加物としての 必要性	本物質はコーヒーの香気成分として存在している。焦げ臭、ロースト臭のあるコーヒー、コーン様香気を持ち、種々の食品の香りを再現する際に必要不可欠な物質である。本物質は現在日本では未認可であるが、その添加量は微量ながら効果は非常に大きく、様々な加工食品に対してすでに国際的には着香の目的で広く使用されている。
	天然での存在	コーヒー中に香気成分としての存在が確認されている4)。
	米国での食品への使用例	アイスクリーム 10ppm、肉製品 10ppm、清涼飲料 10ppm、ソフトキャン ディ 10ppm ³⁾
(5)	参考資料	1) Food Technology.(1970) Vol. 24, No. 5, pp25-34. 2) Evaluation of certain food additives and contaminants (Fifty-seventh report of the Joint FAO/WHO Expert Committee on Food Additives). WHO Technical Report Series. 3) RIFM-FEMA Database 4) TNO(1996) Volatile Compounds in Food. Edited by L. M. Nijssen et al. 7th Ed. Index of Compounds. TNO Nutrition and Food Research Institute. Zeist.